

第4章 構文論

<単文・複文・重文>

<従属節の種類>

1

<単文・複文・重文とは>

- ・ **単文** : 例) 花が咲いている。
- ・ **複文** :
例) きのう行った本屋で雑誌を買った。
きのう本屋に行って、雑誌を買った。
- ※ **節**とは・・・
- ・ **重文** :
例) 雨が降り、風が吹く。

2

<従属節の種類>

- ① 例) きのう行った本屋で雑誌を買った。
- ② 例) 教科書を持ってくるのを忘れた。
先生が「明日はテストをします」と言った。
- ⇒

4

- ③ ※ きのう、友達からメールが来た。
- 例) 夕飯を食べているとき、友達からメールが来た。
- ⇒
- ④ ⇒
- 例) 雨が降り、風が吹く。
雨が降ったり、風が吹いたり、ひどい天気だ。

5

1

名詞修飾節

6

<名詞修飾節>

例) 農民から天下人となった豊臣秀吉の伝記を読んだ。

⇒

豊臣秀吉について書かれた本を買った。

⇒

7

非限定用法の例

- ・ その言葉は、日本語を教えている私でも知らなかった。
- ・ 有名なお寺がたくさんある京都に行きたいです。

限定用法の例

- ・ 友達に教えてもらった映画を見に行った。
- ・ テレビで有名人が紹介していたレストランをたまたま見つけた。

8

内と外の関係 (名詞修飾節の構造)

9

③

⇒

⇒ 主に、(嬉しさ・悲しみ・驚き等)、
(におい、音、光、衝撃等)を修飾

例) ・手紙には久しぶりに家族に会えた喜びが綴られていた。

- ・ 映画を見た感想を作文に書いた。
- ・ 子どもが廊下を走る音が聞こえる。

15

補足節

①

②

③

23

①名詞節

⇒

例1) 小説を読むのが私の趣味だ。

※読書が私の趣味だ。

2) 私の趣味は、小説を読むことだ。

※私の趣味は、読書だ。

24

例3) トムが女の子と歩いているところを見た。

※トムを見た。

北野が駅前でラーメンを食べているところを見かけた。

この絵はライオンが寝ているところを描いている。

※

25

<「こと」だけを使う場合>

①

例) 私の趣味は、映画を見ることです。

②

例) 卒業後に海外で働くことを考えて、英語を勉強している。

28

<「の」だけを使う場合>

①

(見る・聞く・見える・聞こえる・感じる 等)と
一部の動詞(手伝う・助ける・待つ 等)

例) どこかで鳩が鳴いているのが聞こえる。

家が揺れているのを感じた。

生徒がプリントを配るのを手伝ってくれた。

29

②

※**主題化**とは…

例) わたしが彼女に初めて会ったのは入学式のときだ。

わたしがほしいのは歩きやすい靴だ。

彼女が生まれたのは札幌です。

30

<名詞節>

例1) 映画を見るのが私の趣味だ。

2) 私は、自分の意見を言うことが苦手だ。

3) トムがたばこを吸っているところを見かけた。

<名詞修飾節>

例1) この映画と同じタイトルで内容が違うのを見たことがある。

2) 彼の言いたいことがよくわからなかった。

3) この近くで たばこを吸えるところがありますか。

32

②引用節

⇒

例) 私は学生に、来週は休みだと伝えた。

先生が、来週は休みだって言ってたよ。

部下に会議の準備を進めるよう命じた。

取引先に今週中に納品するよう依頼した。

34

③疑問節

⇒

例) 何時に出発するか、まだ決めていない。

留学するかしないか、迷っている。

今年、試験を受けるかどうか、決めかねている。

トムがいつ来るのか、だれも知らない。

35

副詞節

副詞のように、主節の述語を修飾する節

36

<副詞節の種類>

①

例) 宝くじに当たったら、ヨーロッパを周遊したい。

②

例) 教科書を読んでも、理解できなかった。

③

例) たくさん勉強したので／から、自信がついた。

37

④

例) 留学していたとき、彼女に出会った。

⑤

例) 海外旅行に行くために、貯金している。

⑥

例) 絨毯を敷いたように、辺り一面に赤い花が咲いている。

38

<順接条件節(と・ば・たら・なら)>

- | | |
|---|-----------|
| ① | (未来のこと) |
| ② | (近い未来のこと) |
| ③ | |
| ④ | (過去のこと) |
| ⑤ | (過去のこと) |

40

① 仮定条件 ()

あした晴れたら、試合ができる。

あした晴れれば、試合ができる。

あした晴れるなら、試合ができる。

あした晴れると、試合ができる。

41

パリに行ったら、エッフェル塔を見たい。

パリに行くなら、エッフェル塔を見たい。

パリに行けば、エッフェル塔を見たい。

※



42

お金があったら、ヨーロッパを周遊したい。

お金があるなら、ヨーロッパを周遊したい。

お金があればば、ヨーロッパを周遊したい。

※

43

父が許してくれたら、一人暮らしをするつもりだ。

父が許してくれるなら、一人暮らしをするつもりだ。

父が許してくれれば、一人暮らしをするつもりだ。

前件の述語⇒

後件＝

※
!

44

②確定条件()

14時になったら、出発します。

14時になれば、出発します。

14時になると、出発します。

14時になるなら、出発します。

46

トムが来たら、出発します。

トムが来れば、出発します。

トムが来ると、出発します。

トムが来るなら、出発します。

47

③一般条件 (

)

北海道では、冬になったら、雪が降ります。

北海道では、冬になれば、雪が降ります。

北海道では、冬になるなら、雪が降ります。

北海道では、冬になると、雪が降ります。

48

④反事実条件 (

)

もっと勉強していたら、合格できた(のに)。

もっと勉強していれば、合格できた(のに)。

もっと勉強していたなら、合格できた(のに)。

もっと勉強していると、合格できた(のに)。

49

⑤ 事実条件 (

)

<同じ主体の連続した動作を表す>

家に帰ったら、すぐに着替えた。

家に帰れば、すぐに着替えた。

家に帰ったなら、すぐに着替えた。

家に帰ると、すぐに着替えた。

50

⑤ 事実条件

<発見を表す>

パーティーに行ったら、トムがいた。

パーティーに行けば、トムがいた。

パーティーに行ったなら、トムがいた。

パーティーに行くと、トムがいた。

52

<副詞節> 順接条件節(と・ば・たら・なら) まとめ

	と	ば	たら	なら
① 仮定条件				
② 確定条件				
③ 一般条件				
④ 反事実条件				

53

<副詞節> 順接条件節(と・ば・たら・なら) まとめ

-
- 「と」のポイント
 - ・ の意味がある
 - ・ で使う
 - ・

55

●「ば」のポイント

- ・ 一般条件、反事実条件で使うことが多い
- ・ 仮定条件では、文末制限がある
後件で意志の表現が使えるのは、以下の場合のみ

- ①
- ②

56

●「なら」だけの用法(と、ば、たら と置き換え不可)

⇒

(前件よりも後件の方に、話者の関心の焦点がある)

「【N】なら、【助言】。」 みんな35課

「【N以外】なら、【助言・依頼・判断・意志など】。」 中級

例) A「スーパーに行ってくるね。」

B「スーパーに行くなら、ついでににんじんを買ってきてほしい。」

57

<逆接条件節>

急いでも、終電に間に合わないだろう。⇒

急いだのに、終電に間に合わなかった。⇒

●「ても」

勉強しても、頭に入らない。

頑張っても どうせ誰にも認めてもらえない。

63

●「が」「けれど」「のに」

あまり時間はないが、急ぎの要件なら聞こう。

雨だけど、出かけたい。／出かけよう。

雨なのに、出かけたい。／出かけよう。

※ 前置きの用法

目が赤いけど、どうしたの。

みんなから成功すると言われていたが、本当だった。

64

●「ものの」⇒

長年アメリカに住んでいたものの、英語が上手に話せない。
時間をかけて勉強したものの、そのスキルを活かした仕事はしていない。

●「ながら」「つつ」⇒

体に良くないとわかっていながら(も)、つい食べ過ぎてしまう。

社長は、事態を把握しつつ(も)、何の対策も取らなかった。

65

●

JLPTの問題は、簡単そうで、なかなか難しい。

本当のことを知っていて、教えてくれなかった。

困っている外国人がいたが、急いでいたので見て見ぬふりをした。

これだけ飲んで醉わないなんて、本当に強いね。

66

<原因・理由節>

●「から」、「ので」⇒

出発まで時間がないから、走ろう。

時間がないので、急ぎましょう。

昨日休んだのは、熱があったからです。

昨日休んだのは、熱があったのです。

68

●「ため(に)」

電車が遅れたため(に)、会議に間に合わなかった。

時間がないため、急いでください。⇒

⇒

台風が近づいているため、外に出ないください。

⇒

遅刻したのは、電車が遅れたためだ。

70



足が痛くて、これ以上歩けない。

風が強くて、外に出ないください。

⇒

ひさしぶりに会えて、うれしい。

遅れてしまって、すみません。

親友が遠くへ引っ越すことになって、とても寂しい。

71

<時間節>

●同時「とき」⇒

学生のとき、友達とよくこの店に来た。

ホームで電車を待っていたとき、偶然、昔の友達に会った。

初めて飛行機に乗ったとき(は)、本当に怖かった。

初めて飛行機に乗ったときに、本当に怖かった。

⇒

72

今日学校に行くとき、校長先生に会った。

⇒

今日学校に行ったとき、校長先生に会った。

⇒ :

電車で乗るとき、友達に声をかけられた。⇒

電車で乗ったとき、友達に声をかけられた。⇒

74

●前後関係「まえに」「あと」※みん日18課・34課

日本に来るまえ、独学で日本語を勉強していた。

日本に留学するまえに、日本語だけでなく日本の文化も
学んでおきたい。

⇒ ・

・

78

スーパーを出たあとで、にんじんを買い忘れたことに気づいた。

日本語学校を卒業したあと、日本の大学に進みたい。

⇒

※みん日34課

映画のあとで、彼女と海を見に行きました。

すぐ出かけますか。...いいえ、昼ごはんのあとで、出かけます。

79

●前後関係「てから」 ※みん日16課

⇒

手を洗ってから、食べなさい。

宿題が終わってから、テレビをつけるようにしよう。

⇒

80

● 起点を表す「てから」

その友達は、うちに来てから、ずっとおかしをつまんでいた。

何かあったのか、帰てから、ずっと部屋にこもっている。

⇒

81

● 期間「あいだ(に)」「うち(に)」

先生がいないあいだ、みんなおしゃべりをしていた。

買い物をしているあいだ、犬のポチは店の外で静かに待っていた。

⇒

先生がいないあいだに、こっそりおかしを食べた。

買い物をしているあいだに、犬のポチが逃げ出した。

⇒

82

しばらく会わないうちに、背が伸びたね。

雨が降らないうちに、買い物に行こう。

⇒ ・

・

83

食事のあいだ／？うち、携帯が鳴り続けていた。

結婚式のあいだ／？うち、友達の赤ちゃんが泣いていた。

⇒

学生のうちに、もっと勉強しておけばよかった。

夏休みのうちに、祖母に会いに行った。

84

●「時間的かつ空間的な状況」「ところ」

こっそり食べているところを、先生に見られた。⇒

今 料理をしているところだから、後でかけ直すね。⇒
※

お忙しいところ、お越しくださり、ありがとうございます。

夕飯ができたところへ、子供が帰ってきた。

取引先に電話したところ、担当者は不在だった。

85

●「なか」

⇒・
・

卒業式が終わり、みんなが帰っていくなか、
彼は私[先生]のもとへ来て、お礼の言葉を伝えてくれた。

今日は、お忙しいなか、ありがとうございました。

少子化が進むなか、国は外国人労働者の受け入れを積極的に
進めている。

91

●「うえで」

日本で働くうえで、気をつけることを教えてください。

N3の試験を受けるうえで重要なのは、漢字をできるだけ
多く学んでおくことだ。

⇒

家族に相談したうえで、転職を決めました。

よく考えたうえで、お返事致します。

⇒

92

<目的節>

海外旅行に行くために、貯金している。

終電に乗るために、駅まで走った。

※行く、乗る⇒

会議に遅れないように、いつもより早く起きた。

終電に間に合うように、駅まで走った。

※遅れる、間に合う⇒

93

●動作の主体

犬がよく眠れるために、寝床を変えた。 ×

犬がよく眠れるように、寝床を変えた。 ○

子どもが勉強するために、新しい机を買った。 ×

子どもが勉強するように、新しい机を買った。 ○

⇒付く動詞が意志動詞であれ、無意志動詞であれ、

95

●移動の目的を表す格助詞「に」

友達に会いに、ロンドンまで行った。

本を買いに、紀伊国屋へ行った。

友達を迎えに、空港に向かった。



98

<様態節>



カーペットを敷いたように、辺り一面に黄色い花が咲いている。

その人は驚いたように、私の顔を見た。

彼のように、優しい人になりたい。



死ぬほど、疲れた。好きなだけ食べていいよ。

できる限り、急いでやります。

私が知っている限り、そういう事例はありません。

99



笑いながら、こちらに来た。

途中で休みつつ、山頂を目指した。

⇒

めがねをかけたまま、寝てしまった。

⇒

傘を持って出かけた。足を組んで座っていた。

100

等位節・並列節 (重文)

102

<等位節>

例1) アメリカの大学は 入るのは簡単だが、出るのは難しい。

2) 北海道は 自然が豊かだし、食べ物もおいしい。

3) 姉はカナダの大学に入り、妹はアメリカの大学に入った。

4) 彼女は 頭がよくて、性格もいい。

5) 雨が降り、風が吹く。

103

<並列節>

例1) きノウはうちで 映画を見たり、本を読んだりした。

2) 遅れるときは、電話するか、メールするかして、
お知らせします。

3) 具合が悪いときは、薬を飲むとか、病院に行くとか
したほうがいいよ。

4) 雨が降ったり、風が吹いたり、ひどい天気だ。

104